

「福島第一原子力発電所第1～4号機に対する
「中期的安全確保の考え方」に基づく施設運営計画
に係る報告書」の変更内容について

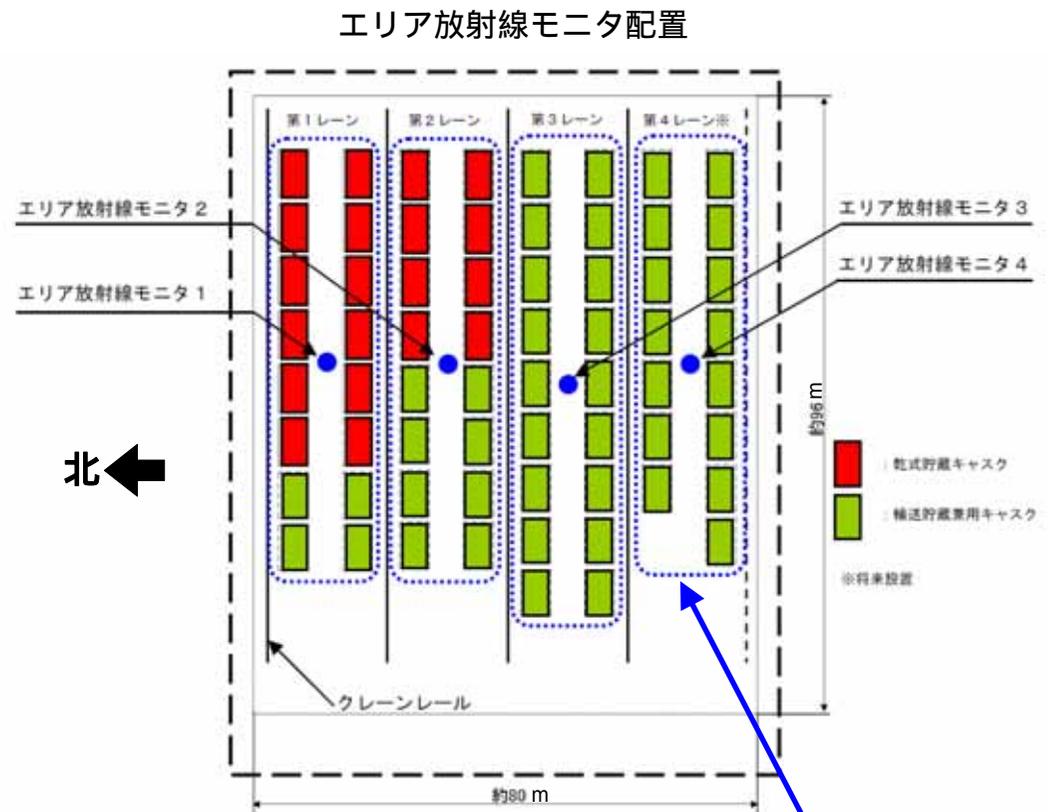
平成25年2月18日
東京電力株式会社

使用済燃料乾式キャスク仮保管設備に係るエリア放射線モニタの運用変更について

- 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備のエリア放射線モニタについては、施設運営計画にて、乾式キャスク50基で計3箇所、将来増設分を含めた65基で計4箇所に設置する旨、既に記載しております。
- ただし、当該モニタについては、今後、搬入予定の乾式キャスクの体数に合わせて、段階的に設置することを計画しているため、本運用についての記載を施設運営計画へ反映しております。

< 施設運営計画の変更内容 >

- エリア放射線モニタの配置および各エリア放射線モニタの監視範囲を記載した図を追加。
- 各レーンに1基目の乾式キャスクを搬入する前までに、対応する監視範囲のエリア放射線モニタを監視可能にする運用を追記。



青枠は各エリア放射線モニタの監視範囲

以上